

指定管理者施設の管理運営状況評価(モニタリング)シート(平成27年度事業分)

1 施設の概要

施設名	山梨県立あさひワークホーム	所管課	福祉保健部 障害福祉課
所在地	韮崎市旭町上條南割3294	設置年月日 (改築年月日等)	昭和58年5月1日
指定管理者	社会福祉法人山梨県障害者援護協会		
設置根拠 (法律、条例等)	山梨県立障害者支援施設設置及び管理条例		
設置目的	障害者に必要な指導及び訓練を行い、自立した日常生活や社会参加を図るため。		
主な施設内容 (定員等)	○敷地面積:17,240㎡ ○建築延面積:1,998.43㎡ ○建物の構造:鉄筋コンクリート造平屋建、鉄骨造平屋建ほか ○施設の内容 ・管理居住棟(鉄筋コンクリート造平屋建) 1,580.92㎡ ・渡り廊下(鉄骨造平屋建) 50.00㎡ ・作業棟(鉄骨造平屋建) 291.12㎡ ・プロパンボンベ置場(コンクリートブロック造平屋建) 6.10㎡ ・短期入所用居室(鉄骨造等) 70.29㎡ ○各障害福祉サービスの定員 ・生活介護:38人 ・短期入所:5人 ・就労移行支援:12人 ・就労継続支援B型:30人 ・施設入所支援:40人		
主な業務内容	1施設等の維持保全に関する業務 ・施設及び設備器具の維持保全に関する業務を行う。 2利用者に対する障害福祉サービス業務 ・生活介護、短期入所、就労移行支援、就労継続支援B型及び施設入所支援に係る業務を行う。		

2 類似施設・近隣施設

名称 施設内容 利用状況等	近隣施設 ・山梨県立あけぼの医療福祉センター:医療型障害児入所(療養介護)(80人)、 児童発達支援(15人)、生活介護(15人)、短期入所(15人) ・山梨県立育精福祉センター成人寮:生活介護(105人)、短期入所(9人)、 施設入所支援(90人)
------------------------------	---

3 利用状況

単位：人、%

		平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度 (目標値)
利用者数	生活介護	39	39	36	
	短期入所	4	7	3	
	就労移行支援	10	10	9	
	就労継続支援B型	33	31	26	
	施設入所支援	38	35	35	
	利用者数合計	124	122	109	
	目標値	125	125	125	125
	目標値設定の考え方及びその理由	定員を目標値とする。			
対25年度比	-	98.4%	87.9%	100.8%	
利用率	99.2%	97.6%	87.2%	100.0%	

4 指定管理業務の収支状況

単位：円、%

		平成26年度	平成27年度 (計画値)	平成27年度 (実績値)	平成28年度 (計画値)
収入	施設利用料	190,446,477	194,600,000	199,716,322	194,800,000
	指定管理者委託料	0	0	0	0
	その他	14,526,657	20,710,000	19,642,971	13,100,000
	収入合計(A)	204,973,134	215,310,000	219,359,293	207,900,000
支出	人件費	117,537,421	128,730,000	124,964,952	117,400,000
	県への納付金	0	0	0	0
	管理運営費	67,818,536	86,580,000	67,878,841	90,500,000
	うち外部委託費(B)	1,654,968	1,900,000	1,525,538	1,900,000
支出合計(C)	185,355,957	215,310,000	192,843,793	207,900,000	
収支差額(A-C)	19,617,177	0	26,515,500	0	
外部委託比率(B÷C)	0.9%	0.9%	0.8%	0.9%	
利用者一人当たりの経費					

5 利用者満足度

実施方法等	実施時期:平成28年3月 実施方法:入所支援及び通所利用者(日中活動系サービス)へのアンケート 回答数:63人(回収率:78.2%)
-------	--

単位:%

調査項目	満足	どちらかといえば満足	どちらかといえば不満	不満
施設設備	41.0%	40.0%	13.0%	6.0%
個別支援計画	38.0%	49.0%	10.0%	3.0%
日課・作業等	53.0%	33.0%	6.0%	8.0%
食事	62.0%	22.0%	8.0%	8.0%
入浴(着替え等)支援	89.0%	8.0%	3.0%	0.0%
健康管理	62.0%	32.0%	3.0%	3.0%
利用者への接し方	49.0%	33.0%	11.0%	7.0%
外泊対応	46.0%	19.0%	16.0%	19.0%
外出対応	56.0%	23.0%	15.0%	6.0%
施設全般の満足度	52.0%	36.0%	10.0%	2.0%

利用者の意見	<p>○施設入所支援の利用者からの意見は次のとおり。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・入浴支援を良くしてくれる ・食事が選べるのが良い(2種類から) <p>○日中活動系サービスに共通した意見は次のとおり</p> <ul style="list-style-type: none"> ・施設設備については、「作業棟が狭い」 ・日課・作業棟については、「日中活動で外出する機会を増やして欲しい」 ・食事については、「味付けが濃い」など
利用者の意見への対応	<ul style="list-style-type: none"> ・施設設備については、作業棟内の整理を進めていく。また、机の配置等にも工夫し、スペースの確保に努めていく。 ・日課・作業棟については、外出は計画を立てて実施しているが、希望者が多く回数が制限されてしまう方もいる。より多くの方が外出できるよう検討していく。 ・食事については、利用者の好みにより食事の評価が大きく変わるが、今後も、社会福祉村の施設で年4回開催される給食委員会などの場で、要望を伝えていきたい。

6 評価結果

	指定管理者の自己評価	施設所管課の評価
維持管理業務	法令、業務仕様書等に基づき、適正に業務を執行した。	業務仕様書に基づき概ね適正に実施されている。施設・設備の老朽化が目立つため、利用者の安全性に留意し、保守点検等で異常が確認された場合は県に報告すること。
運営業務	事業計画書に基づき、適正に業務を執行した。	事業報告書及び現地確認の結果、概ね適正に実施されている。引き続き利用者個々の特性に鑑みた個別支援計画を策定し、質の高いサービスの提供のために努力されたい。
利用状況	各障害福祉サービス事業の年間利用実績は以下のとおりとなっており、概ね計画のとおり執行できた。 <ul style="list-style-type: none"> ・生活介護:95.6% ・短期入所:66.7% ・就労移行支援:71.7% ・就労継続支援B型:87.57% ・施設入所支援:87.7% 	引き続き、利用状況についての情報をホームページ上で積極的にPRするなど、利用促進のための広報活動に取り組み、関係機関とも連携を図りながら、安定的な運営に努められたい。
収支状況	平成24年度から実施している生活介護及び短期入所が順調であり、施設利用料(自立支援給付費等)は、昨年度程度の収入を確保できた。	安定した施設の経営がなされている。なお、施設・設備の老朽化に伴い、修繕費の増加が予想されるため、今後も、計画的な修繕及び経費の節減に努力されたい。
自主事業	事業計画書に基づき、適正に業務を執行した。	事業計画書に基づき、適正に業務が執行されている。
利用者満足度	「満足」「どちらかと言えば満足」の回答が多く出ている。今後においても、利用者の視点に立ったサービスの提供に心がけていく。	利用者の満足が図られており、概ね良好な結果であったが、接遇などの要望については速やかに対応するなどし、利用者の視点に立った運営に努めること。
運営目標の達成状況	個別支援計画に沿ったサービスを提供するとともに、定期的な評価・アセスメントを実施することで、利用者ニーズに合った質の高いサービスを適時に提供できた。個々の利用者の状況を把握し、必要に応じた支援を行うことにより、利用者の生活の質を向上させることができた。	
施設所管課による総合的な評価及び指導事項	<ul style="list-style-type: none"> ○施設の老朽化に伴う維持管理についてはその都度改善しており、施設管理・運営業務等について、条例、協定等に基づき適正に履行した。 ○質の高いサービスを提供しつつ効率的に運営されている。 ○利用者ニーズの把握に努め、利用者サービスの向上に努力した。 	
施設所管課の指導事項に対する指定管理者の対応状況	<ul style="list-style-type: none"> ○H28年度からの新たな指定管理期間についても、条例、協定等に基づき適正な執行を行い、施設・設備については利用者の安全や利便性に留意し、随時、修繕を行います。 ○サービス向上に努めるとともに、効率的な施設経営を行い、安定した経営の継続を目指します。 ○利用者満足度調査の結果を踏まえ、利用者個々のニーズに対応するよう努力します。 	

8 管理体制(組織図)

平成27年4月1日現在

